

ATLAS OF THE WORLD'S RELIGIONS

宗教世界地図

石川純一

Ishikawa Jun'ichi



新潮文庫

● CONTENTS ●

序 混沌の二十一世紀の キーワード——宗教 9

中東諸国に吹き荒れる
「イスラム原理主義」の嵐 27

「無理解」が引き起こした
ロシアのチェチェン介入 32

韓国キリスト教パワー 37

イラン・ホメイニ革命の「遺産」 42

ドイツ統一で変わった
キリスト教のバランス 48

ソ連解体で浮上した
中央アジア・イスラム教国 53

カシミール「神」と「神々」の戦い 59

ロシア正教の復権	64
イスラムは王を認めない	70
レバノン・マロン派の黄昏	75
聖都エルサレム	80
東南アジアのイスラム 2 億人	86
中東世界の三つの暦	91
三千年を生き抜くユダヤ教の精神	96
アサド体制を支えるシリア・アラウィ派	101
くすぶる続ける北アイルランド紛争	106
「聖戦」が覚醒させたイラクの宗派分裂	111
東欧カトリックの「砦」	
ポーランドの「世俗化」	116
ヒンズー教が醸成する	
インドの「悪循環」	121
中南米で試される「解放の神学」	126
ミャンマーの「闘う仏教」	131

エジプトを陰で支えたコプト教の役割	136
「宗教の博物館」アメリカ合衆国	141
「欧州統一の尖兵に」 ローマ法王庁の大攻勢	146
「未開」とキリスト教	151
ラマ教の「求心力」	156
イスラムでも統一できない アフガニスタン	161
フィリピン ラモス対カトリック	167
イスラム教徒から民族へ ボスニア紛争の原点	172
地球サミットの陰で キリスト教界の「論争」	178
総選挙で脚光 イスラエル「宗教政党」	183
宗教天国・ニッポン オウムで揺らぐ！	188
あとがき	193